



市民力

# 地域一丸で 防災力アップ

(辻地区自主防災会)

"豊かさ"をみんなで育む 市民力都市・三豊

広報 **みとよ**  
(No.93) 2013

# 9



住宅の耐震化は我が身を守る最初の備え



## まもる たすける

# 防災

昔から香川県は災害が少ないといわれていますが、度重なる地震や豪雨に他人事ではなくなりました。県では南海トラフ巨大地震の被害想定を公表し、三豊市では震度7、最高津波水位3.3mと想定され、甚大な被害が予想されます。あなたの身を守り、隣人を守るために、日頃の備えについて、改めて考えてみましょう。

# の心得



県下でも珍しい高瀬高校と高瀬中央保育所の初合同避難訓練(7月9日)



## 表紙

# 今月の市民力

24年4月1日に結成した辻地区自主防災会。辻校区約620の全世帯が参加しています。校区で自主防災会を作っているのは、現在、山本町では辻だけです。来年には、地震を想定して初めて「辻地区ふれあい防災訓練」を行う予定です。「辻地区は川や山が近くにないので危険意識が少ないんです。普段から防災意識を持ってもらえるように、啓発していくことが私たちの役目です」と役員の方々は声をそろえて言ってくれました。



三豊市の人口 ※平成25年8月1日現在 ( )内は前月比  
 世帯数 23,149 世帯(+28) 総人口 66,882 人(-17) 男 31,889 人(+5) 女 34,993 人(-22) ※香川県人口移動調査による

~市ホームページには情報が満載~  
**Mのみちしるべ**  
<http://www.city.mitoyo.lg.jp/>  
 三豊市 検索



http://www.city.mitoyo.lg.jp/

三豊市 検索



「暮らしの情報」タグ→「防災・消防・救急・安全」をクリック!

今、地震が来たら... あなたはどんな行動をとりますか? 避難するとき何を持ち出しますか? いざという時のために日頃から、「心やグッズの備えが大切」と分かっている人も、なかなか実際は準備ができていない人も多いかも知れません。そんな人はこの機会に市ホームページの「地震発生! そのときどうする」や「非常持出品・備蓄品の準備」をクリック。災害時に気を付けることを確認するとともに、持出品チェックリストを活用し、持出品・備蓄品をそろえておきましょう。思い立ったらすぐ準備! 今が大切です!

できていますか? 防災準備!

品名	品名	品名	品名
<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> ライター (マツ)	<input type="checkbox"/> タイフ、缶詰、乾菓子	<input type="checkbox"/> ティッシュ
<input type="checkbox"/> 飲料水	<input type="checkbox"/> ティッシュ	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> ビニール袋
<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ (予備電池)	<input type="checkbox"/> タオル	<input type="checkbox"/> 上履、下履	<input type="checkbox"/> 軍手
<input type="checkbox"/> 懐中電灯 (予備電池・電池)	<input type="checkbox"/> ビニール袋	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー
<input type="checkbox"/> ヘルメット・防災ずきん	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> 緊急医薬品	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> 貴重品 (現金通帳・印かん)	<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> 健康保険証のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー	<input type="checkbox"/> 住民票のコピー
<input type="checkbox"/> ろうそく	<input type="checkbox"/> ろうそく	<input type="checkbox"/> ろうそく	<input type="checkbox"/> ろうそく

# 自分を守れ (自助)

7日分の備蓄で7日間頑張る

南海トラフのように広範囲に及ぶ災害が起きた時は、三豊市に救援は来るでしょうか。大都市や被害の大きな場所が優先されると考えられるほか、交通網の寸断によって、救援に來られない可能性もあります。これまでは各家庭で3日分の備蓄をお願いしてましたが、最近では最低7日間生活できるだけの、必需品の備蓄が必要とされています。また、枕元にはスリッパ(靴)・懐中電灯・笛・眼鏡を置いておきましょう。

一人も二人も家族で話し合い

日頃から家族で役割分担やバラバラになった時の集合場所などを話し合い、右の表に書いてみてください。

## 訓練で「つさ」動ける

日頃から訓練をしておかないと、人間はつさには動けません。小さな揺れでも、訓練だと思って、各自でその後の動きをしてみてください。転倒する物や落下する物がなく、閉じ込められない場所へ避難しましょう。

## 家具などの下敷きにはなるな

家具の転倒防止はとても大切です。大きな家具でも簡単に倒れます。下敷きになると死にいたる場合があります。また、テレビや電子レンジなどは



仁尾小学校では親子で家具の転倒防止に取り組んでいます

## 避難の時は電源を落として

二次被害で恐ろしいのは火災です。今、停電で電気が切れていたとしても、通電した時、漏電すると火災になります。避難するときは必ずブレーカーを落としましょう。

あなたの避難場所は

家族が落ち合う場所は

安否確認は

# 自力が近隣の助け

## 隣人を救え (共助)

地域の中心で指導力発揮

地域防災新街連合会(三野町)は、平成18年に10自治会で立ち上げ、現在は13自治会が加入しています。毎年開催している「みの防災フェスタ」では、地域の指導的立場として、現場での救出作業等を地域の人に見てもらっています。

## 合言葉は『お隣さんは無事』

会長の須東真二さんは「高校生4人が役員に入っ

阪神・淡路大震災では、地震発生直後の生き埋めになった人や閉じ込められた人を助けたのは近所の人60%、自力が35%と、隣所の人の方が大きいことが分かります。消防などの救助隊に助けられた人の割合はわずか1・7%でした。

ていて、訓練や器具点検に参加しているんです。頼もしいです」と新街連合会の特徴を話してくれました。「まずはみんなの名前を覚えることから始まり、昨年は地域の地形を知ろうと、台風で被害が出た場所の写真を持って、平常時の様子を見に行きました。その調査結果を一時避難場所に、いつでも見えるように掲示していますよ」と、地域で

地域を守るヒントを教えてくださいました。

昔からここに住んでいる人、新しく住み始めた人など、声を掛けあって取り組んでいるそうです。



(上) 孤立した人をボートで救出 (左) 倒壊家屋で下敷きになった人を救出しタンカで運びます (みの防災フェスタ 2012 より)

## 個人住宅の耐震化を急げ!

▶問い合わせ 建築課 ☎ 73-3044

すぐに耐震診断を行いましょう

早めに耐震改修に取り組みましょう

9万円を限度に補助します

《耐震診断に要した費用×9/10》

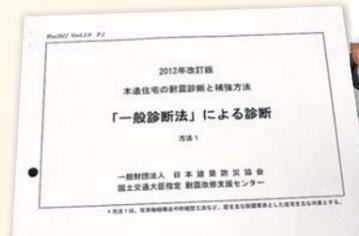
90万円を限度に補助します

《耐震改修に要した費用×1/2》

大地震に対して住宅が倒壊しないかどうか、所定の講習を受けた建築士が判定してくれます。昭和56年5月以前に建てた住宅には、耐震補強が必要な住宅が多くあります。どこを補強すればいいのか、費用はいくらかかるかなど、改修に向けた計画が立てられます。



基礎のひび割れ等がないか打診



補強の一例 (筋交いを入れたところ)

## 災害時要援護者登録制度をご利用ください

災害時に避難の支援が必要な人(要介護認定者・心身障がい者・1人暮らしの高齢者・避難の際に地域の人の支援が必要な人)は、災害時要援護者登録制度をご利用ください。

登録を希望する人は地域支援者を自分で見つけて、登録申請書を提出してください。

### 地域支援者とは

災害時要援護者を普段から見守り、災害時には必要な情報を伝えたり、一緒に避難することを心がけていただく人です。決して責任を伴うものではありません。

▶問い合わせ 福祉課 ☎ 73-3015

## 自主防災力を強化するため補助金制度で大切な訓練を



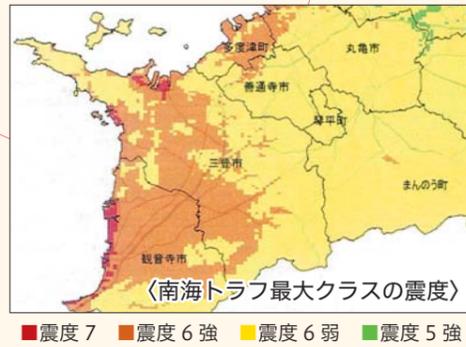
24年度炊き出し器材を購入した比地大地区自主防災会

### 地域防災訓練支援事業

実践的な防災訓練を小学校区単位で実施する自主防災組織に、最大50万円の資機材等購入費を補助します(1回限り)。

▶問い合わせ 総務課 ☎ 73-3000

# 地震・津波被害想定公表や特別警報の発表



	最大クラス (1000年に1度かもっと低い頻度で発生するが、発生すれば甚大な被害をもたらすもの)	発生頻度の高いもの (数十年から百数十年に1度程度発生し、規模は小さいが大きな被害をもたらすもの)
最大震度	震度7	震度5強
最高津波水位	3.3m (最高津波水位とは満潮時等の水位+津波の高さ)	2.6m
浸水面積	820ha (浸水面積は河川部を除いた浸水の深さ1cm以上)	458ha

市内で震度7と公表されたのは、詫間町の一部と仁尾町の一部です。また最高津波水位3.3mは仁尾港で、浸水域が最も広いのは、高瀬川沿の河口付近です。

## 市内を見てみると

**三豊市震度7と公表**  
3月31日、香川県は地震・津波被害想定を公表しました。三豊市に関する想定は上表のとおりです(詳細は県ホームページでご確認ください)



公表を見て、いたずらに怖がる必要もありませんが、日頃から心に留めておきましょう。

## 直ちに命を守る行動に

気象台は、8月30日から「特別警報」の発表を始めました。これは大雨や津波・高潮など今まで経験したことのないような異常な現象が起きそうな時に発表されます。直ちに自分の命を守るような行動をとりましょう。

**避難に必要な情報を充実**  
避難に関するものでは、平成25・26年をめぐりに、総合防災マップの修正や津波ハザードマップの作成、避難所の見直し、防災標識の見直し・設置、燃料や食料などの分野での防災協定を

香川県が地震・津波被害想定を公表したことに伴い、三豊市では平成18年度に策定した地域防災計画の大幅な見直し作業を平成24年度から行っています。また、防災行政無線の整備をしたり、災害時のメール配信をするなど、皆さんへのお知らせ方法を各種導入してきました。今後は防災拠点となる危機管理センターの建設をしていきます。

## 見直しと整備を着実に

予定しています。すでに、国や県・友好都市等(美波町・三好市・洞爺湖町)と相互応援協定を結んだほか、市建設業協会や市上下水道工事業協同組合、県LPガス協会三豊支部など、民間企業とも応援協定などを結んでいます。

地域力の強化に向けて、三豊市では新しく2つの事業を行っていきます。一つは地域の防災力を最も期待できる各地域の自主防災組織への補助制度です。二つ目は地域防災の中核を担う防災士の育成を行います(詳しくは5・6ページの関連記事参照)。日頃からの備えで、いざという時の心構えをしておきましょう。

**普段から地域力をつけて**  
地域力の強化に向けて、三豊市では新しく2つの事業を行っていきます。一つは地域の防災力を最も期待できる各地域の自主防災組織への補助制度です。二つ目は地域防災の中核を担う防災士の育成を行います(詳しくは5・6ページの関連記事参照)。日頃からの備えで、いざという時の心構えをしておきましょう。

## 見直しと人材育成に力を入れて

見直しと整備を着実に

## 防災士ってどんな人

災害による被害をできるだけ少なくしたり、防災力の向上のために活躍が期待される人で、十分な知識や知識・技能を有する人として、NPO法人日本防災士機構が認定した人たちです。

## 期待される防災士の活躍

最も重要な役割は、日頃から巨大地震に備え、家屋の耐震補強の啓発や防災知識の普及・避難訓練の企画・実施など、地域で想定される災害をイメージし、さまざまな防災活動を行うことが防災士の役割として期待されています。現在、市内では約20人の防災士が活躍しています。

## 市独自の講座開催は県下でも初めて

地域防災を担う人材を育成するため、防災士養成講座が市内で開催されます。市内の防災士を27年度までに約100人に増やしたいと考えています。

研修内容は地震・津波・風水害・土砂災害などの自然災害に関する知識のほか、行政の役割や限界、災害医療、災害報道、身近でできる防災対策など、防災について幅広く学習します。また「避難所の開設と運営」など実践的なグループワークも行う予定です(カリキュラムは現在、調整中で、グループワークは、1つまたは2つの予定です)。

2日目には、防災士資格の取得試験も行われます。資格を取得した後は、地域の防災士として自主防災組織の訓練指導や防災活動

▼申し込み・問い合わせ 総務課 ☎73・3000

# あなたも地域防災を担うリーダー『防災士』に

での活躍をお願いします。 ※講座は同機構の認証機関、防災士研修センターの協力を得て開催します

## 今こそ受講 防災士養成講座

### 日時

【防災士養成講座】  
平成26年2月8日(土)・9日(日)の2日間  
午前9時~午後6時30分  
【普通救命講習】  
(未受講の人は必須)  
平成26年2月2日(日)  
午後2時~5時

### 場所

市民交流センター  
対象  
・20歳以上で防災士として活動を希望する人  
・市内に在住または市内に勤務する人



防災士 松野正憲さん (高瀬町)

## 地域をよく知っている人だからこそしっかり守れる

消防団員の松野さんは北消防署に行った時に、募集記事を目にし、平成24年2月に大阪で受講。全国で10,053人目の防災士となりました。

「災害になる前にいかに災害を食い止めるかが防災士の役割りだと思っています。地域の特徴を知っている人たちが地域をよく調べて、3、4程度の自治会でハザードマップを作り、どこが安全かなど、日頃から地域の高齢者などに伝えることは必要です。また机上の訓練であっても、危険場所の確認などをしておくと、いざという時に力を発揮します。防災士は男性ばかりではいけません。女性や大学生等、それぞれの役割があります。この機会に多くの人に防災士になってもらって、一緒に活動ができればと思います」と強い思いを語ってくれました。

### 申し込み方法

申込書に記入のうえ、参加料とともに総務課へ提出してください。

※申込書は総務課および各支所にあります。また市ホームページからもダウンロードできます

### 申し込み期間

9月9日(月)~10月31日(木)  
(開庁時間内にお願います)

### 参加料

10,000円  
(教材費、防災士資格取得試験料および認証登録料)  
※防災士養成講座受講料51,000円は市が負担(普通救命講習は無料)

## 『危機管理と定住移住促進』

東日本大震災が発生して以来、もう2年半が過ぎようとしています。十分に復興が進まない中で、自治体の危機管理体制の整備と強化が指摘されています。また、全国的な人口減少の中で、三豊市では定住移住に積極的に取り組んでいきます。両方とも市民の皆さまの力が必要です。みんなで力を合わせ、着実に進めていきたいと思います。

三豊市長 横山忠始



▲消防団 真夏の訓練

三豊市は合併以来、さまざまな困難に取り組みながら市民の皆さまと共に一つずつ解決をし、着実に歩みを進めてきています。

しかしながら、危機管理について系統的で総合的な整備が進んでいるかと言え、まだまだ十分ではありません。他の先進自治体にもみられるように、役所内にも危機管理課を設置して、日常的に非常時に対応できるようにしなければなりません。

### 【危機管理センターの新設】

大災害が発生した場合には、情報が直ちに集約でき、そこから一元化した指揮ができるような体制づくりを進めなければなりません。そのために平成27年度末の完成をめどに危機管理センターを新設し、

三豊市のあらゆる組織が一体化して、迅速な動きができるように整備を急ぎます。

災害時の被害を最小限とする、つまり減災のための危機管理の公的組織は、まず市役所職員438人。これは毎年の風雨災害の折にも、警報が出た段階で配備しております。

そして、観音寺市と共同で運営をしている広域行政組合の三観広域消防職員171人。これは観音寺市、三豊市を対象として活動します。消防車の他に救急車、はしご車、特殊車両の救助工作車、化学消防車、クレーン付き搬送車等を所有しています。

これに加えて、市民の志あるボランティアで結成されている消防団1,072人が、消防車81台と共に旧町単位に7方面隊を組織し

ています。三豊市消防団は、団員数も多く、火災を始め、実践体験を持ち、それぞれの地域にも精通している心強い集団です。日頃は

それぞれ生業に励んでいます。夜間や休日に訓練に励んでいただき、昨年は、豊中方面隊が香川県消防操法大会で優勝するという快挙も成し遂げています。毎年、寒さ厳しい新春に出初式を行い、団結を強めてくれています。

そして県警の三豊警察、市立病院、三豊・観音寺市医師会のご協力をいただいで、みんなが一丸となって、市民の皆さまの被害を最小化する公的な活動を行います。

災害が発生した時、これらの責任者がすみやかに集合し、情報を一元収集し、指揮を一元化するところが危機管理センターです。危機管理センターに連絡すればすべ

てが分かるという体制にしなければなりません。

### 【三観広域消防北消防署の改築】

三観広域消防の三豊市の拠点施設である北消防署が国道11号沿いにあります。これが昭和40年代の建設で老朽化しており、この際、観音寺市にある本部とも併せて新設することに決定しました。場所も交通量の多い現在の国道11号沿いではなく、市役所の近くに移動し、平成27年度末の完成を目指して整備を進めていきます。

### 【自主防災組織の力】

公的組織以上に頼りになるのがそれぞれの地域における自主防災組織です。これこそ災害発生時の

瞬間に、その地域にいる人が瞬時に動ける組織ですので、実は最も強力で迅速な危機管理組織です。市内では、組織率63%となりましたが、実際にみんなで訓練を行っている率となるとまだまだ十分ではありませんので、地域では是非話し合い、考えてみてください。

### 【特別警報の新設】

気象庁高松地方気象台の城尾台長が来られ、今後、「特別警報」というのを出すことがあることを説明してくれました。最近、日常の風雨でも極めて強力で異常な瞬間的に発生する災害が急増したため、そのような予測になった時に発信するのが「特別警報」だそうです。大地震だけでなく、さまざまな災害に備えていきたいと考えております。

### 【向こう三軒両隣の力】

5月11日に開かれた自治会長会総会で、日本の防災の権威である山村武彦先生に講演をしていただきました。山村先生によると、この自主防災組織よりもさらに強力なのが、まず自分で自分を守ることで、次に「向こう三軒両隣」の力だそう。自治会という広い範囲で考えず、「向こう三軒両隣」で声を掛け合い、助け合い、すみやかに避難する、これが最強の減災行動だということです。

災害発生時は、まず自分で自分の身を守る、向こう三軒両隣に声を掛け避難をする。自主防災組織が地域で支援活動をする、危機管理センターから公的支援が動く、このような減災支援活動になると思っています。

平成25年4月1日現在、三豊市は毛布831枚、おむつ18,500枚、乾燥米5,840食、缶詰3,312食等を備蓄しています。しかしそれぞれのご家庭でも一度、避難の折に必要な何があるかを確認していただくとありがたいと思います。みんなで少しずつ減災のための

整備を進めていきたいと思います。

### 【若者定住支援】

三豊市では、定住移住政策を進めています。

若者の定住支援の一つとして40歳未満の人が家を新築する場合、市内の業者を利用していただく最大100万円の補助金を出しています。これは、3年間に限られた期限政策でしたが、最終年度の今年度は予算の80分がすでに満杯となったため、補正予算を議会に提案をします。さらに、3年間の効果を検証すると、その効果は絶大と思われるので、少し内容も検討しながら、この期限を延長する提案も行いたいと考えています。

### 【空き家の有効利用】

同じく定住移住政策として、平成24年度より空き家バンクを設置し、空き家の有効利用を促進しています。

昨年24年度は空き家登録物件39件に対し利用希望登録者99人（うち市外64人）、そして契約数は19件（うち市外9件）、契約者の世



▲「みとよ暮らし」で笑顔が増えています

帯人数は55人（うち市外24人）でした。

今年の7月末現在では、登録物件60件に対し、利用希望登録者157人となっており、まだまだ貸したい、売りたい空き家が不足しています。空き家は利用したほうが長持ちしますし、賃貸料も入ってきます。地域にもぎわいがあります。三方すべて良いだと思いますので、是非、空き家バンク（田園都市推進課 ☎73・3011）にご相談ください。

なお、移住されて来られる人の最大の不安は「地域になじめるのかな」という新しい人間関係への心配です。みんなで若い定住者や市外から移住して来られる皆さまを歓迎し、おおらかに迎え入れましょう。

新しい刺激は、地域の活性化にもなると思います。



▲三観広域消防北消防署の救出訓練



## がん検診・健康診査・特定健康診査結果相談会のお知らせ

▶問い合わせ 健康課 ☎73-3014

### 【がん検診】

がん検診の申し込みをしていない人は、健康課までお問い合わせください。子宮頸がん検診・乳がん検診・大腸がん検診の無料クーポン券を受け取った人は、この機会にぜひがん検診を受けましょう。

#### 《子宮頸がん検診、乳がん検診》

指定医療機関検診または集団検診のどちらかで受けられます。

##### 【指定医療機関検診】

三豊市・観音寺市の指定医療機関で12月末まで受診できます。

##### 【集団検診】

集団検診を下記の日程で行います。受診する時は、7月に届いた白い封筒を必ずご持参ください。詳しくは同封の「ご案内」をご覧ください。午後から集団検診場所に無料の託児所を用意していますので、子ども連れの人でも安心して受けることができます。



場 所	月 日	受付時間		託児時間
		子宮頸がん	乳がん	
仁尾町体育センター	9月24日(火)	13:30~15:00 (14:00検診開始)	個人通知でお知らせします	13:30~
	9月26日(木)			
高瀬町農村環境改善センター	9月27日(金)			
	9月29日(日)			
	9月30日(月)			
	10月1日(火)			

※9月29日(日)も検診を行います。平日に都合がつかない人は、この機会に受けましょう。

#### 《胃がん検診・肺がん検診・大腸がん検診》

集団検診の申し込みをしている人は、9月中旬に案内が届きます。大腸がん検診は10月31日(木)まで指定医療機関で受診できます(直接、医療機関に行くことで受診できます)。

#### 《前立腺がん検診》

10月31日(木)まで指定医療機関で受診できます(直接、医療機関に行くことで受診できます)。

### 【健康診査】

集団検診での特定健康診査・健康診査を受診していない人は、三豊市・観音寺市の指定医療機関で10月31日(木)まで受診できます。

同封の「ご案内」をご覧になり、受診する時は6月に届いている水色の封筒と保険証を必ずご持参ください。受付時間は医療機関にお問い合わせください。なお、受診前に問診票に記入してご持参ください。



### 【特定健康診査結果相談会】

健診結果の見方・活かし方を保健師・管理栄養士・歯科衛生士がアドバイスします。お気軽にお越しください。

	時 間	場 所
3日(火)	13:30~15:00 (特定健康診査対象者)	詫間福祉センター
9日(月)		三野町保健センター
13日(金)		豊中町保健センター



## 国民年金のお知らせ

▶問い合わせ 市民課 ☎73-3005・善通寺年金事務所 ☎0877-62-1660

### 「付加保険料」の納付のすすめ

月々の定額保険料に月額400円の付加保険料をプラスして納付すると、将来の老齢基礎年金に付加年金を上乗せして受け取ることができます。付加年金の額は「200円×付加保険料納付月数」で計算されます。

付加保険料を納めることができるのは、第1号被保険者および任意加入被保険者(60歳以上65歳未満)です。

付加保険料の納付は、申し込んだ月分からとなり、国民年金基金に加入している人は、納付することはできません。

※2年以上受給すると支払った付加保険料以上の付加年金が受け取れます

※付加年金は老齢基礎年金と合わせて受給できる終身年金です。ただし、定額のため、物価スライド(増額や減額)はありません。なお、繰り上げもしくは繰り下げ支給をしたときには、老齢基礎年金と同じ割合で減額または増額されます

希望する人は、年金手帳と印鑑を持って、市民課または各支所でお申し込みください。

【注意】  
付加保険料が納付期限までに納付されなければ納付をやめる申し出をしたもの

とみなされます。

### 60歳以上の人も国民年金基金に加入できます

国民年金に任意加入している60歳以上65歳未満の人も国民年金基金に加入できるようにになりました。

【国民年金基金とは】  
自営業などを営む人が、ゆとりある老後を過ごせるように、国民年金(老齢基礎年金)に上乗せをした年金を受け取るための公的な年金制度です。

#### 【加入できる人は】

国民年金基金は、これまで国民年金の保険料を納めている20歳以上60歳未満の人が加入できる制度でした。国民年金法の改正により、平成25年4月1日から60歳以上65歳未満の人も加入できるように、国民年金基金の加入対象者が拡大されました。

#### 【国民年金基金のメリット】

・65歳から生涯受け取れる終身年金が基本になりますので、長い老後の生活に備えることができます。  
・掛金は、全額が社会保険料控除の対象となり、所得税や住民税が軽減されます。また、受け取る年金にも公的年金等控除が適用されます。

### 社会保険労務士による年金相談

日時 9月11日(水)  
午前10時~午後3時  
場所 三豊市役所西館

持参品 年金手帳、年金証書、振込通知書などのほか、相談者本人であることが確認できるもの  
※代理人が来る場合は、委任状および依頼を受けた本人であることが確認できるものが必要

#### 問い合わせ

街角の年金相談センター高松(オフィス)  
☎0877-811-6020

### 県国民年金基金職員による国民年金基金相談

県国民年金基金では、国民年金基金の相談会を開催します。国民年金基金の特徴とメリットを説明します。

日時 10月4日(金)・7日(月)

午前10時~午後4時

場所 (4日) 詫間福祉センター

(7日) 三豊市役所西館

#### 問い合わせ

県国民年金基金  
☎0120-65-4192



7/30～8/1 高瀬町公民館

### 見て、聞いて、触れて、感じて、職場体験

夏休みを使って、子どもたちに社会の仕組みや仕事について知ってもらおうと企画され、高瀬町内の4～6年生10人が参加。図書館の業務を体験した女子児童たちは、「今図書館委員をされていて公立の図書館がどんなことをしているか興味がありました」「本の返却や貸し出しなどを体験して楽しかったです」と、仕事に触れるよい機会となったようです。



7/27 箱浦ビジターハウス

### 箱浦に幸せを呼ぶ「常世亀」を設置

庄内半島を訪れる人の幸せを願う幸福の亀、常世亀(とこよがめ)の除幕式が行われ、8月に結婚式を挙げる藤田和希さんと森安由紀子さんのカップルが亀への一番乗りを果たしました。「とても光栄です。この幸せを自分たちの生活にも呼び込もうと思います」と幸せを噛みしめていました。



7/23 高瀬町農村環境改善センター

### 遊休農地解消対策研修会が開催

市農業委員、農業委員会補助員103人が研修に参加。農業委員の成行満雄さんが、自らの農業委員の活動を通じ、遊休農地の解消に成功した事例を紹介し、参加者は真剣に耳を傾けていました。



7/26～29 北海道洞爺湖町

### 友好の絆を深めて今年で20年

市内小学校15人の児童が友好都市の洞爺湖町を訪れ、カヌー体験や広大な畑でのじゃがいも掘り、有珠山見学など自然の中で、とうや小学校の児童と交流をしました。11月にはとうや小学校の児童が三豊市を訪れます。



7/23 詫間町松崎

### 浦島伝説の巨大壁画が完成!

秋に粟島で開催される瀬戸内国際芸術祭を盛り上げようと、穴吹デザインカレッジ(高松市)の学生が浦島伝説をイメージしてデザイン制作し、地元の幼稚園・保育所の子どもたちが魚形のスタンプを壁に押しつけ、巨大壁画が完成。ベンチもあり、地域の人たちの憩いの場になりそうです。



### 2013高瀬空射矢GION夏フェスティバル

約1,100人の踊り子が色鮮やかな衣装をまとい、息の合った演舞を披露

7/19～20 高瀬町農村環境改善センター周辺



### たくま港まつり

エネルギーに踊り子たちが舞い踊り、恒例の花火が夜空を彩る

8/10 詫間グラウンドとその周辺



### 第26回仁尾竜まつり

「雨乞いじゃ」「そーれ、水浴ぶせ」の掛け声に合わせて、恵みの雨を祈願

8/3 仁尾庁舎周辺

三豊の  
**夏のイベント & お祭り**

詰めかけた多くの観客が  
熱い夏を楽しんでいました

### みとよHOTほっとNEWS

デイリー版ほっとニュースは市ホームページで

三豊市



7/20～21 道の駅「たからだの里さいた」

### 最高のおいしさ“旬の味フェア”

採れたての桃・スイカ・ニューピーナーがたくさん並び大勢の買い物客でにぎわっていました。試食コーナーもあり、来場者は「甘い」「おいしい」と思わずにっこり。生産者と直接話をしながら、旬の果物を手に取り品定めをしては次々と買い求めていました。



8/6 詫間小学校

### 異文化に触れて

詫間町内の小学6年生10人と香川大学留学生11人が交流会をしました。自己紹介をしたり、ペアになり地元を紹介をしたりし、参加した女子児童は「外国の人たちと話せる機会がないので仲良くなって楽しかった」と話し、異文化に触れるよいきっかけになったようです。

**催し** 月見の宴 ▶ 申し込み・問い合わせ  
三豊市商工会豊中支所 ☎62-2275

秋風に吹かれながら、鴨鍋を囲み、気のおけない仲間とお月見を楽しみませんか？

**日時** 9月21日(土) 午後6時～9時

**場所** 本山稲荷運動公園  
(財田川リバーサイドパーク河川敷)

**内容** 午後5時～6時 抹茶接待  
午後7時～7時30分 和太鼓演奏

鴨鍋が楽しめる升席(1枦5人)があります。  
【要予約、先着100組、締切り9月9日(月)】  
※1升12,000円(鴨鍋・うどん玉・月見酒付き)

**催し** 第16回仁尾八朔人形まつり  
▶ 問い合わせ 仁尾八朔人形まつり実行委員会(三豊市商工会仁尾出張所内) ☎82-2345

歴史が息づく城下町、古くから港町として栄え、その町並みが今も残る仁尾町。ここでは、子どもの健やかな成長を願って、八朔の日(旧暦8月1日)に男児の節句と女兒の雛節句を祝っています。

店先や座敷に石や砂、草木などで箱庭風の舞台を作り、皆さんよくご存知の歴史上の人物やおとぎ話の名場面を再現する、全国的にも珍しいイベントです。

**日時** 9月21日(土)～23日(月・祝)  
午前9時～午後6時  
(ただし、23日は午後4時まで)

**場所** 仁尾町文化会館周辺

**交通機関**  
・22日、23日はJR詫間駅から無料シャトルバス運行  
・21日は通常のコミュニティバスをご利用ください。

**駐車場** 臨時駐車場あり



**お知らせ** 福祉タクシー券を受け取っていますか？  
▶ 問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

市内在住の80歳以上の人を対象にタクシー運賃の助成券を交付しています。今年度のタクシー券は今年度中しか利用できません。まだ受け取っていない人で、受け取りを希望する場合は3月末に送付した申請書をご確認のうえ、住所地の支所(高瀬町の人は三豊市役所福祉課)にてお受け取りください。

**お知らせ** 敬老祝金をお渡しします  
▶ 問い合わせ 福祉課 ☎73-3015

数え年で88歳(米寿)の人と100歳以上の人(9月15日現在)に敬老祝金をお渡しします。

**対象**  
・大正15年1月1日～昭和元年12月31日に生まれた人  
・大正3年12月31日以前に生まれた人

**祝金の額** 10,000円

**お届け方法**  
88歳の人は民生委員児童委員が、100歳以上の人は市長が訪問する時に届けるか民生委員児童委員が届けます。

**お届けする日**  
9月中旬から10月中旬

**くらし** 成人歯科健康診査が始まります！  
▶ 問い合わせ 健康課 ☎73-3014

「8020運動」を推進するため、市では、成人歯科健康診査を実施しています。健診を受けて、歯周病を予防し、一生自分の歯で食べる楽しみを失わないようにしましょう！

**対象** 市内に住所を有し、平成26年4月1日現在で、40歳、50歳、60歳、70歳の人

**受診医療機関** 市内歯科医院

**期間** 9月1日(日)～10月31日(木)

**自己負担金** 無料

**内容** むし歯・歯周病の検査、入れ歯の状況など(治療については別途費用が必要です)

※送付した歯科健康診査受診票と保険証を忘れず持参してください。対象者には8月に個人通知しています



日本歯科医師会PRキャラクター 香川版

8020運動とは、80歳で20本歯を残すことで、一生自分の歯で食べる楽しみを失わないための運動です

**お知らせ** 第8回三豊市長杯ソフトバレーボール大会の結果  
▶ 問い合わせ 生涯学習課 ☎62-1113

第8回三豊市長杯ソフトバレーボール大会の結果をお知らせします

<b>混合フリーの部</b>	優勝 武家排球	<b>女子40歳以上の部</b>	優勝 みの
準優勝 アクセル		準優勝 仁尾オレンジB	
3位 eden		3位 仁尾オレンジC	
<b>混合40歳以上の部</b>	優勝 グリーンヒルズ	<b>女子50歳以上の部</b>	優勝 モーモーズ
準優勝 クシベ茶道部		準優勝 球遊会	
3位 カワチ		3位 オレンジ	
<b>女子フリー組み合わせ</b>	<b>交流戦</b>	優勝 a.mi.go	
優勝 アクセル	優勝 パットさいたーずA		
準優勝 エンジェル・ハート			
3位 セシル			

**お知らせ** 平成25年住宅・土地統計調査にご協力ください  
▶ 問い合わせ 企画財政課 ☎73-3010

10月1日、全国で住宅・土地統計調査が行われます。この調査は住宅・土地に関する最も基本的な調査で、今後、まちづくり施策などを考えるための重要な資料として利用され、私たちの住生活の向上に大切な役割を果たします。

県知事から任命された統計調査員が調査対象の各世帯へ調査票を持って伺います。提出いただいた調査票は統計法により厳重に秘密が守られ、統計作成の目的以外には一切使用いたしません。皆さんのご協力をよろしく願います。



ひとつひとつの住まいの今が、豊かな未来を築きます。

震災後初の、住まいに関する、大切な調査です。

住まいから 暮らす日本の 未来を築く

平成25年(10月1日(火)) 住宅・土地統計調査

一定の調査対象となる世帯に調査員が訪問し調査票を配布し、調査員が回収します。ご協力をお願いいたします。調査票は、調査員が回収した後に必ず封入してご返送ください。調査票の返送は、調査員が回収した後に必ず封入してご返送ください。調査票の返送は、調査員が回収した後に必ず封入してご返送ください。

**お知らせ** 県民手帳・ノートの販売方法が変わります  
▶ 問い合わせ 企画財政課 ☎73-3010

昨年度まで市役所および各支所で購入の取りまとめを行っていましたが、今年度より、書店等でお買い求めください(事前予約不要)。

取扱店については広報みとよ11月号でお知らせします。販売開始は11月中旬の予定です。



**催し** ラジオ体操秋季指導者講習会  
▶ 問い合わせ 健康課 ☎73-3014

10月20日(日)  
午前9時～11時

**場所** ホテルサンルート瀬戸大橋

**講師** NHKテレビ・ラジオ体操講師 岡本 美佳氏

**対象** NHKテレビ・ラジオ体操アシスタント 松下 亜実氏

**対象** ラジオ体操の正しい実技を学びたい人やラジオ体操の指導者を目指している人

**申し込み先** 四国地方ラジオ体操連盟事務局  
☎089・941・1891

**申し込み期限** 9月20日(金)まで  
定員になり次第締め切ります。

※午後から希望者に1級、2級指導士の「資格認定試験」もあります。事前申し込みが必要です。

# 瀬戸内国際芸術祭2013

## 秋シーズン in 栗島

### いよいよ始まります!!!

秋会期：10月5日(土) - 11月4日(月)



日比野克彦  
瀬戸内海底探査船美術館プロジェクト  
「一昨日丸」が出現。また、栗島海洋記念館に海の底から発見されたものから思いをめぐらせる「ソコソコ想像所」ができる。



### 作品鑑賞パスポート秋シーズン券 9月2日(月)より販売開始

瀬戸内国際芸術祭2013秋シーズンには栗島で13作品、須田港で1作品が展示されます。お得な鑑賞パスポートを使って、芸術祭を楽しんでください!

- ・一般4,500円/前売り4,000円
- ・高校生3,000円/前売り2,500円
- ・中学生以下無料

#### お近くの販売窓口で

三豊市観光協会、チケットぴあ、全国のJTB各店舗、コンビニ各店舗のチケット発券機(一部取り扱いなし)など

▶問い合わせ 市観光協会 ☎56-9121  
瀬戸内国際芸術祭チケットセンター ☎087-811-7921

▶問い合わせ 産業政策課 ☎73-3013

この機会にぜひ栗島を訪れてください!!!

### じんけん探訪31

#### 高齢者の人権

##### ■孤独とストレス

高齢者による万引きが急増しています。万引きといえば少年たちが興味本位でやっているように思われていました。ところが、2012年度に香川県警が摘発した万引き容疑者は、高齢者(32・8%)が初めて少年(28・1%)を上回りました。不況による影響に加え、高齢者の孤立化も大きな背景とみられ、家族や地域社会の取り組みが求められています。



香川大学と香川県警の調査(万引き容疑で取調べを受けた180人対象)によると、万引きの場所は高齢者はスーパー85・7%で、青少年はコンビニや書店が69・0%です。また、青少年は51・7%が複数犯ですが高齢者は100%単独犯です。万引きを決意した時は、青少年は入店前が59・8%で計画性が高く、高齢者は入店後が76・2%で突発性が高くなっています。

高齢者の場合、相談できる人がいないのが33・3%、独居が35・7%で、他世代と比較すると孤独であることがわかります。高齢者が孤立していると、ストレスなどから万引きを起こす可能性が高いと関係者は指摘しています。家庭や地域で高齢者への声かけなどに心がけてほしいものです。(参考『万引き防止対策に関する調査と社会的実践』大久保智生)

▼問い合わせ  
人権課 ☎73・3008

### みとよ暮らし みとよ時間

#### 三豊市への移住・定住ポータルサイト みとよ暮らし手帳



市の空き家バンクを使ってみとよ暮らしをはじめた照屋裕久さん(70)・博子さん(66)にインタビューしました。「12年前はじめて、瀬戸内の海を見たとき、穏やかでなっていて美しいだろうと感じました。伊豆高原でお店を営んで16年9カ月。これまで忙しい毎日時間に追われる生活でしたので、70歳を機に環境を変え、自分の時間を大切にしよう」と、移住に踏み切りました。この空き家は、移住者向けのものと市の空き家バンクで紹介されていました。家を探しに来たとき、不動産屋さんに優しく接していただき、感謝しています。家の前に瀬戸内海が広がっていることや、紫雲山からの景観が素晴らしいことが、ここを即決した理由のひとつです。

私たちの思う田舎暮らしは、「地元の人とコンタクトを取り、文化に親しみながら生活をしていくこと」。この間も小学校であったバーベキュー大会に参加させてもらったり、浦島伝説にちなんだ常世亀(とこよがめ)の除幕式に行ったりと地域の行事を楽しんだり。地元の皆さんは本当に親切で、散歩をしても気軽に声をかけてくれ嬉しかったです。浦島伝説が残るような田舎でありながら、車で15分、20分走るとスーパーも銀行も、お医者さんも充実しているところもまたこの魅力。田舎とまちの良さが時間がかからず両方楽しめます。今は、自分たちの健康づくりのために散歩をしたり、綺麗な夕日を眺めたりして、自分たちの時間を楽しんでいます。」

市では、定住促進の補助金や支援メニューを用意しています。「みとよ暮らし」のために、ぜひご利用ください。  
▼問い合わせ  
田園都市推進課 ☎73・3011

### 参加者募集 全コース 軽食付き 秋のまちあるきコース ご紹介!!!

▶申し込み・問い合わせ 「七福求めて ぶら〜り みとよ」事務局(商工会豊中支所内) ☎62-2275

#### 来てみ〜の! 古代ロマン回想散歩と 味噌作り体験

日時 11月2日(土)  
8:45集合  
集合場所 三野町保健センター  
参加料 2,500円  
定員 15人

宗吉かわらの里展示館にて古代の瓦づくりなど歴史ロマンをあげつつ、明治創業の老舗味噌麴店による手づくり白味噌作りを体験していただきます。

#### 山里の熱き思いを知る歩き旅 財田の暮らしって、 どんなんやろ?

日時 11月16日(土)  
9:45集合  
集合場所 財田庁舎  
参加料 1,500円  
定員 15人

財田の中心地域を、コスモスを眺めながらぶらぶら。紅葉をバックにうどん遍路・生麴所で舌鼓。財田の守り神「鉾八幡宮」にも参拝し、おいしい空気でリフレッシュします。

#### そば・ひいで遅く息づいて来た人々のナマの文化を知る 麻の田んぼより、 古代からのメッセージ

日時 11月9日(土)  
9:45集合  
集合場所 麻公民館  
参加料 1,500円  
定員 20人

麻地区に人々が住みついた頃から息づいてきた文化の面影が残る足跡を辿ります。知られていない、違った視点での古代文化を楽しくお話しします。

**募集**

**自衛官(特別職国家公務員) 募集**

区分	受付期間	資格
防衛大学校 学生	「推薦・選抜」 9月5日(木) ～9日(月)	高校卒業 (見込み含む) 21歳未満
	「一般前期」 9月5日(木) ～30日(月)	
防衛医科大学 校学生	9月5日(木) ～30日(月)	
看護学生		

申問 自衛隊観音寺地域事務所  
☎25-6122

**県立農業大学校学生募集(推薦入試)**

受 9月27日(金)～10月10日(木)  
試験日 10月17日(木)  
申問 県立農業大学校 ☎0877-75-1141

**相談**

**弁護士の多重債務者無料相談会**

時 9月24日(火) 午後1時～3時  
場 高瀬町社会福祉センター  
数 1人30分 4人まで(要予約)  
受 9月10日(火)～17日(火)  
申問 福祉課 ☎73-3015

**精神保健相談日**

【中・高・年・う・つ・認知症相談】(要予約)  
時 9月2日(月) 午前11時～正午

【思春期相談】(要予約)  
時 9月9日(月) 午後2時～4時  
【心の健康相談】(要予約)  
時 9月25日(水) 午後2時～4時  
場 西讃保健福祉事務所  
申問 西讃保健福祉事務所  
☎25-2052

**不登校・ひきこもり親の集い**

時 9月4日(水) 午後2時～4時  
場 西讃保健福祉事務所  
対 15歳以上の子どもの不登校やひきこもりで悩んでいる家族など  
テ 自分を大切にすることとは  
問 西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

**ひきこもり親の会(要予約)**

時 9月13日(金) 午後1時30分～3時  
場 県精神保健福祉センター  
対 義務教育修了後のひきこもり状態にある青年期(おおむね30歳まで)の子どもを持つ親  
申問 県ひきこもり地域支援センター  
☎087-804-5115

**「福祉のしごと」相談・求職登録会**

時 9月12日(木)・19日(木)  
午後1時～4時  
場 高瀬町農村環境改善センター  
対 福祉関係へ就職を希望する人、福祉の仕事に関心のある人など  
問 県社会福祉協議会  
☎087-833-0250

**高齢者・障がい者あんしん相談会**

時 9月14日(土)

午後1時30分～4時30分  
場 丸亀市保健福祉センター  
対 高齢者、障がい者、その家族など  
問 県社会福祉協議会  
☎087-861-8883

**不動産鑑定無料相談会**

時 10月4日(金) 午前10時～午後4時  
場 丸亀市役所  
内 土地、建物の価格や取引など  
問 県不動産鑑定士協会  
☎087-822-8785

**無料調停相談会**

時 9月29日(日) 午前10時～午後3時  
場 観音寺市常磐総合コミュニティセンター  
内 離婚、相続、金銭貸借、交通事故、土地の境界など  
問 観音寺調停協会 ☎25-3467

**法務局休日相談所(要予約)**

時 10月6日(日) 午前10時～午後3時  
場 観音寺市立中央図書館  
受 9月17日(火)～27日(金)  
内 登記、戸籍、供託、人権など  
申問 高松法務局観音寺支局  
☎25-4528

**無料法律相談**

時 10月5日(土) 午前10時～午後3時  
場 市民交流センター  
内 不動産に関すること、官公庁への許認可や書類作成に関すること  
相談員 県土地家屋調査士会・県司法書士会・県行政書士会の会員

問 県土地家屋調査士会  
☎087-821-1836

**授業体験・ワンストップ保護者相談**

時 10月12日(土)  
授業体験 午前9時～午後1時  
個別相談 午後1時～4時  
対 聴覚に障がいのある子どもと保護者、教職員など  
申問 県立聾学校 ☎087-865-4492

**さぬき若者サポートステーションの出張相談**

時 9月25日(水) 午前10時～午後4時  
場 豊中町保健センター  
対 15歳からおおむね39歳までの人またはその家族  
内 就職支援相談・キャリアカウンセリング  
問 さぬき若者サポートステーション  
☎0877-58-1080

**全国一斉「子どもの人権110番」強化週間**

時 9月30日(月)～10月4日(金)  
午前8時30分～午後7時  
相談電話番号 ☎0120-007-110  
相談員 人権擁護委員または高松法務局職員  
問 高松法務局 ☎087-815-5311

**講座・教室**

**古文書出前講座(後期)**

時 10月～3月の第3木曜日  
午後7時～8時30分  
場 高瀬町農村環境改善センター  
講 徳島文理大学 橋詰 茂 教授  
料 300円(資料代)

申問 生涯学習課 ☎62-1113

**特別展「紫雲出山遺跡発掘60年史」関連考古学講座**

【紫雲出山遺跡について】  
時 9月12日(木) 午前10時～11時30分  
【西讃の弥生時代の集落について】  
時 9月26日(木) 午前10時～11時30分  
場 宗吉かわらの里展示館  
数 各25人(先着順)  
申問 宗吉かわらの里展示館  
☎56-2301

**三豊総合病院9月の健康教室**

【食べて治してハッピーライフ】  
時 健康教室  
9月13日(金) 午後2時～3時  
調理実習  
9月27日(金) 午前10時～正午  
【腎臓病教室】  
時 9月19日(木) 午後3時30分～5時

**【夜間糖尿病教室】**

時 9月12日(木) 午後6時～7時  
※各教室、事前予約が必要  
※調理実習は600円が必要  
申問 三豊総合病院健康管理センター  
☎52-2726

**精神障がい者のための当事者学習会**

時 9月3日(火)  
午後1時30分～3時30分  
場 西讃保健福祉事務所  
テ 効果的な聞き方、伝え方のために  
問 西讃保健福祉事務所  
☎25-2052

**精神保健福祉ボランティア講座**

時 10月3日・17日・31日・11月7日の木曜日

場 西讃保健福祉事務所  
対 精神保健福祉ボランティア活動に関心のある人  
数 30人  
受 9月20日(金) まで  
申問 西讃保健福祉事務所  
☎25-2052

**善通寺看護学校学生祭公開講座**

時 9月21日(土)  
午前10時30分～11時30分  
場 善通寺看護学校  
テ 家庭でできる介護の工夫とコツ  
問 善通寺看護学校  
☎0877-62-3688

**四国学院大学オープンキャンパス**

時 9月21日(土) 午前11時～午後4時  
内 モデル授業、個別相談など  
問 四国学院大学 ☎0120-459-433

**イベント**

**みとよ健康福祉まつり'13**

時 10月12日(土)  
午前9時30分～午後1時30分  
場 高瀬町農村環境改善センター周辺  
内 体験イベント、バザー、展示など  
問 健康課 ☎73-3014

**高瀬町図書館古本リサイクル市**

時 9月13日(金)・14日(土)  
午前9時30分～午後4時  
(無くなりしだい終了)  
場 高瀬町図書館  
内 一人5冊、付録は1点まで  
問 高瀬町図書館 ☎72-5631

**マリノウェーブ情報** マリノウェーブ ☎56-5111

**ミュージックヒストリーコンサート～Melodies with Memories～**

あの頃、あのメロディ、かけがえない思い出！  
ポップミュージックのルーツから1970年代までの時代を彩った邦楽・洋楽の名曲を、時代背景と“とっておきのウラ話”を交えてお届けします。

時 9月23日(月・祝) 開演 午後3時 **好評発売中!**

料 4,500円  
【全席指定席】

出演 ビリー・バンバン 庄野 真代 山本コウタロー  
ビリー・バンバン 庄野 真代 山本コウタロー

演奏予定曲目 「白いブランコ」「飛んでイスタンブール」「岬めぐり」「サウンド・オブ・サイレンス」ほか



**弓道初心者教室 参加者募集**

時 10月8日(火)～11月8日(金)  
毎週火曜日と金曜日の計10回  
(昼の部) 午前9時～11時  
(夜の部) 午後7時30分～9時

場 市弓道場(詫間町)  
対 市内または近隣に在住の人  
受 9月27日(金)まで  
料 2,000円(10回分)  
申問 市体育協会弓道部  
☎83-6221

※午前9時～11時または午後7時30分～9時の間にお願いします



**大切ないのち 救急医療が守ります**

救急医療や救急業務に対する正しい理解と認識を深めるため、毎年9月9日を「救急の日」、9月8日(日)から14日(土)を「救急医療週間」としています。  
◆人工呼吸や止血など、正しい応急手当の方法を身に付けましょう  
◆いつでも相談できるかかりつけの医師を持ちましょう  
◆安易な救急車の利用は避けましょう



問 三観広域北消防署 ☎72-2119

**アイランドウォーク瀬戸内 参加者募集**

塩飽諸島で一番広く、青木石の産地として有名な広島で、茶色く迫る断崖を見ながら島歩きを楽しみませんか。

時 10月20日(日) 午前7時集合  
コース 丸亀市広島 歩行距離約11km  
集合場所 丸亀駅南側  
料 大人1,600円 小学生800円  
対 市内に在住または勤務している人  
数 100人程度(先着順)

受 9月30日(月)～10月11日(金)  
申問 市社会教育団体連絡協議会 ☎56-6251



脳きり教室 地域包括支援センター ☎73-3017

日程	時間	場所
10日(火)	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
11日(水)		マリンウェーブ
17日(火)		市民交流センター
19日(木)		三野町保健センター
20日(金)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
25日(水)		仁尾町文化会館
27日(金)		山本町保健センター

こころの相談 福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
6日(金)	10:00~11:30	山本町保健センター
30日(月)	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター

休日当番医 ※☞=歯科の診療時間は午前9時から正午まで  
※休日当番医は、都合により変更になることがあります

日程	医療機関名	市町名	電話番号
1日(日)	西香川病院	高瀬町	72-5121
	もりの木おとしクリニック	観音寺市	25-3291
8日(日)	大西ただし歯科クリニック	観音寺市	57-5095
	小野医院	詫間町	83-8181
15日(日)	森内科医院	観音寺市	25-7363
	みやざき歯科医院	詫間町	83-7222
16日(月)	永野内科医院	高瀬町	74-6018
	久保外科整形外科医院	観音寺市	25-5515
22日(日)	まきの歯科医院	観音寺市	23-2848
	永康病院	詫間町	83-3001
23日(月)	富田内科医院	観音寺市	24-0180
	今川内科医院	豊中町	62-2052
29日(日)	細川整形外科医院	観音寺市	25-4290
	しつかわ歯科医院	詫間町	83-6480
9日(月)	多田医院	詫間町	83-2121
	クリニック池田	観音寺市	23-1500
10日(火)	嶋田内科医院	三野町	73-5178
	中央クリニック	観音寺市	25-0755
11日(水)	さいとう歯科医院	観音寺市	27-9328

相談名	日程	時間	場所	問い合わせ
行政相談	3日(火)	10:00~12:00	財田庁舎	総務課 ☎73-3000 または各支所
	4日(水)	10:00~15:00	豊中町保健センター	
		13:00~15:00	三野町社会福祉センター	
	9日(月)	13:00~15:00	高瀬町農村環境改善センター 山本庁舎	
	10日(火)	13:00~16:00	詫間福祉センター	
人権相談	13日(金)	10:00~15:00	仁尾庁舎	人権課 ☎73-3008 または各支所
	4日(水)	10:00~15:00	豊中庁舎	
	9日(月)		高瀬町農村環境改善センター	
	11日(水)		詫間福祉センター	
	18日(水)		三野町社会福祉センター	
20日(金)	仁尾庁舎			
職業相談	17日(火)	10:00~11:30	たかせ人権福祉センター	☎72-2501
農事相談	9日(月)	13:30~16:00	高瀬町農村環境改善センター ※対象地域は高瀬町、山本町、財田町	農業委員会 ☎73-3046
就農相談	25日(水)	13:00~16:00 (要予約)	西讃農業改良普及センター ※対象は、新規就農予定者・就農5年以内の農業者	担い手育成総合支援 協議会事務局 ☎62-3075
	26日(木)			
	27日(金)			
知的財産技術相談	10日(火)	9:30~15:00 (要予約)	高瀬町農村環境改善センター ※登録商標や企業・技術紹介の相談	産業政策課 ☎73-3013

「ひとりで悩まず、  
気軽に電話してください」

少年相談  
(少年育成センター)  
☎62-1116

遊ビリテーション 地域包括支援センター ☎73-3017

日程	時間	場所
5日(木)	10:00~11:30	山本町保健センター
	13:30~15:00	財田町国保高齢者保健福祉支援センター
9日(月)	10:00~11:30	市民交流センター
	13:30~15:00	高瀬町農村環境改善センター
10日(火)	10:00~11:30	仁尾町文化会館
18日(水)	10:00~11:30	マリンウェーブ
	13:30~15:00	荘内自然休養村センター
20日(金)	10:00~11:30	三野町保健センター
24日(火)	10:00~11:30	二ノ宮地区農業構造改善センター

健康相談 健康課 ☎73-3014  
血圧測定・尿検査・健診結果・生活習慣病予防や禁煙等の相談

日程	時間	場所
3日(火)	9:30~11:00	詫間福祉センター
9日(月)		三野町保健センター
10日(火)		仁尾町福祉会館
11日(水)		山本町保健センター
13日(金)		豊中町保健センター
19日(木)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
25日(水)		高瀬町公民館

※☐は健診結果相談会を兼ねています  
※詫間町は火曜日の開催に変更しています

高齢者あんしん相談 地域包括支援センター ☎73-3017  
認知症や介護に関すること、成年後見制度や高齢者虐待などの相談

日程	時間	場所
2日(月)	10:00~11:00	仁尾庁舎
10日(火)		財田町国保高齢者保健福祉支援センター
12日(木)		三豊市役所
13日(金)		三野町保健センター
18日(水)		豊中庁舎
19日(木)		山本町保健センター
25日(水)		詫間福祉センター

精神デイケア 福祉課 ☎73-3015

日程	時間	場所
5日(木)	10:00~11:30	高瀬町公民館(さくらの会)
12日(木)		
19日(木)		
10月3日(木)		
9月17日(火)	13:30~15:30	詫間福祉センター(みつより会)

吹奏楽団 WESTロビーコンサート

時 9月14日(土) 午前9時45分~11時  
場 山本町生涯学習センター  
問 山本町公民館 ☎63-1041

身体障がい者若者交流会

時 10月27日(日) 午前10時~午後3時30分  
場 ホテルセカンドステージ(高松市)  
対 身体障がい者手帳を持つ18~49歳の人  
数 30人程度(先着順)

料 1,000円  
受 10月4日(金) まで  
問 県身体障害者団体連合会 ☎087-862-3540

チャリティーディナーコンサート

時 9月8日(日) 正午~  
場 観音寺グランドホテル  
料 7,000円  
問 国際ソロプチミスト観音寺 白川 ☎090-4973-4362

西部養護学校「ふれあいの日」

【運動会】  
時 9月21日(土) 午前9時30分~  
【中学部・高等部体験入学】(要予約)  
時 9月26日(木) 午前9時30分~  
問 香川西部養護学校 ☎25-1775

番の州公園ガーデンセミナー

【果樹の栽培方法】  
時 10月6日(日) 午前9時30分~11時45分  
料 500円  
数 20人(先着順)

【コケ玉作り】

時 10月6日(日) 午後1時30分~3時45分  
料 2,000円  
数 15人(先着順)  
場 番の州公園管理事務所  
受 9月22日(日) から  
問 坂出緩衝緑地管理事務所 ☎0877-45-6820

その他

図書館臨時休館日

時 仁尾町図書館 9月15日(日)~24日(火)  
豊中町図書館 9月25日(水)~10月5日(土)  
問 仁尾町図書館 ☎56-9565  
豊中町図書館 ☎62-6430

障がい者就職面接会

時 10月2日(水) 午後1時30分~3時30分  
場 観音寺グランドホテル  
対 就職を希望する障がい者  
問 ハローワーク観音寺 ☎25-4521

引揚者へ 通貨・証券などをお返しします

終戦後、外地から引き揚げた人で上陸地の税関・海運局に預けた通貨・証券など、また、外地の領事館などに預けた証券などのうち、日本に送還されたものをお返しします(家族でも可)。  
問 坂出税関支署詫間出張所 ☎83-3071

税務課からのお知らせ

9月は、国民健康保険税(普通徴収)(第3期分)  
介護保険料(普通徴収)(第3期分)  
後期高齢者医療保険料(普通徴収)(第3期分)  
の納付月です。

口座振替日および納期限 **9月30日(月)**

☆納期限内に納めましょう。  
■督促手数料■  
地方税法では、納期限までに納付がなかった場合は「納期限後20日以内に督促状を発生しなければならない」ことになっています。市では、このことを受けて督促状を送付し、条例により督促手数料を徴収することと定めています。  
☆市税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。  
▶問い合わせ 税務課 ☎73-3006

心温まる贈りもの (7月受付分)

このたび、次の皆さまより善意のご寄付をいただきました。厚くお礼申し上げます。(敬称略・順不同)  
社会福祉協議会へ  
加賀 英二 財田町 丸岡 博樹 高松市

つたじま渡船運休のお知らせ

瀬戸内国際芸術祭2013 in 粟島に、つたじま丸が参加するため10月1日から31日まで、つたじま渡船を運休します。  
▶問い合わせ 施設管理課 ☎73-3004



中学生海外派遣研修事業 参加者募集  
「帰国報告会」

時 9月27日(金) 午後7時30分~  
場 高瀬町農村環境改善センター

受講生募集 外国語講座9月期

言語 英会話・韓国語・中国語  
クラス 入門~上級  
期間 9~12月(各クラスとも全12回)  
曜日 月~金  
受講料 一般16,600円  
会員15,600円

— 日本スペイン交流 400周年記念 —

「スペインスタディツアー」参加者募集

ツアーのポイント  
①現地の人との友好交流プログラム  
②おいしいスペイン料理を堪能  
③フラメンコショー見学  
④世界遺産めぐり  
時 11月20日(水)~26日(火) 7日間  
内 三豊市→バルセロナ→サラゴサ→マドリード→三豊市  
料 約26万円(燃油サーチャージ込)  
数 20人 (最少催行人員)  
受 10月11日(金)まで  
企画・実施 (株)日本旅行 高松支店

▶申し込み・問い合わせ  
三豊市国際交流協会 ☎56-5121

子育て情報満載!!  
ホームページにも  
アクセスしてください!!  
<http://www.kokoemi.jp/>  
ケータイ・スマホは  
こちらからアクセス!



はじめまして  
7月生まれの  
赤ちゃん  
42人  
(男の子26人  
女の子16人)

子育てするなら  
三豊が一番!

# ここ笑み通信

子ども・子育て・笑顔のみとよ

## 乳幼児健診

対象	日程	受付時間	場所
4・10カ月児健診 (平成25年5月生まれ) (平成24年11月生まれ)	17日(火)	13:30 13:50	三野町保健センター
	24日(火)		豊中町保健センター
1歳6カ月児健診 (平成24年2月生まれ)	18日(水)		三野町保健センター
	26日(木)		豊中町保健センター
3歳児健診 (平成22年2月生まれ)	5日(木)	豊中町保健センター	
	12日(木)	三野町保健センター	

◎乳幼児健診はお子さんの成長・発達を知る節目の時期に実施しています。  
ぜひこの機会に受けましょう。

## パパママ教室

対象	日程・時間	場所
16週以降の妊婦と夫 (希望者は9~20日までに 電話でお申し込みください)	22日(日) 9:30~11:45	三野町保健センター

## ツインズの会

対象	日程・時間	場所
双子・三つ子を妊娠、育 児中の保護者 (希望者は4~11日までに 電話でお申し込みください)	18日(水) 10:00~11:30	高瀬地域 子育て支援センター

## 児童相談

対象	日程・時間	場所
18歳未満の子どもとそ の保護者 (希望者は23日までに電 話でお申し込みください)	24日(火) 13:30~15:00	三野町保健センター

◎県の専門員が相談に応じます。 ◎保護者のみの相談も可能です。

▶申し込み・問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

## 児童手当「現況届」の提出は お済みですか

児童手当を受けられる対象者へ6月に「現況届」を送付しています。この届け出をして、審査を受けなければ、今まで受給資格があった人でも引き続き手当を受けることができなくなります。現況届の提出がまだの方は、早めに提出してください。

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016

わたしもそうかも・・・

## いろいろな”苦手”や ”困り感”を相談できます!

いろいろな”苦手”があって、勉強や仕事でたくさん”困り感”をもっている人たちがいます。

じっとしていられない  
忘れ物が多い・物をなくしやすい  
仕事の優先順位が分からない  
片付けが苦手  
集中が続かない・気がそれやすい  
同じミス、失敗を繰り返す  
場の雰囲気や状況、人の気持ちを察しにくい

努力が足りないわけでも、親のしつけができていないわけでもありません。もともと生まれもった性質なので、周囲の気づきと正しい理解、専門知識に基づいた途切れないサポートが必要です。

何が苦手で、どこを工夫してどうサポートすればいいのか・・・一人ひとりに合ったサポートと一緒に考えていきましょう。

気になることがある人や、家族のことで困っている人は、気軽に相談ください。

●相談先●  
福祉課 ☎73-3015  
子育て支援課 ☎73-3016  
学校教育課 ☎62-1139

パパやママになるためのお手伝い

## パパママ教室 開催中!

おなかの中から  
親子の関係は築けます

出産を乗り越え、育児をしていくためには、パパとママが協力することが大切です。妊娠期を健やかに過ごし、安心して出産・育児ができるようにパパママ教室を開催して、パパ・ママになる皆さんを応援しています。

7月28日に今年度  
2回目のパパママ教室  
が開催されました

## Menu

- ☆助産師のお話  
「お産や産後にパパができること!」
- ☆もく浴実習
- ☆パパの妊婦体験、赤ちゃんの抱き方・着替え
- ☆栄養士のお話  
「パパ・ママの食事について考えよう」
- etc.



赤ちゃんの抱き方や着替えなどを練習

これで赤ちゃんのお世話がスムーズにできますね



パパが妊婦体験!  
ママの気持ち、分かってくれたかな

こんなに動くんって  
たいへんなんやなあ!

もく浴にも挑戦!

パパの大きい手に赤ちゃんは安心します



## 3カ月に1回、 プレママひろばも開催中!

今回は  
10/16  
(水)

出産を前に、不安や心配事を助産師に直接相談することができます。プレママ同士の交流もできますので、ぜひ参加してみてください。

## M's Smile ふおとぎやらいい

9月  
生まれ



①おなまえ②生年月日  
③両親の名前(町名)④メッセージ

- ふじた ゆづき  
①藤田 悠月ちゃん  
②2012年9月28日  
③真作・あゆみ(山本町)  
④くしゃくしゃ笑顔の悠月が大好きだよ!すくすく大きくなってね♡
- たなか ばん  
①田中 伴ちゃん  
②2012年9月8日  
③誠司・恵子(仁尾町)  
④伴の笑顔を見ると元気になるよ☆みんなの大切な宝物♡
- おおえ ゆうた  
①大江 勇太ちゃん  
②2012年9月15日  
③雄一郎・容子(高瀬町)  
④心のやさしい思いやりのある元気な子になってネ!

## ウィズの会 (発達障がい児(者)の保護者の会)

日時 9月12日(木)午前10時~正午  
場所 西讃保健福祉事務所  
内容 発達障がいのある児童との関わり  
対象 発達障がいのある子どもをもつ保護者  
▶申し込み・問い合わせ  
西讃保健福祉事務所 ☎25-2052

## 11月生まれの子の愛どる募集

市内在住で、満1歳の誕生日を迎える愛どるを募集しています。11月生まれで掲載を希望する人は9月10日(火)~30日(月)の期間に市ホームページから申請書をダウンロードし、必要事項を記載の上、写真(データ可)を添えて、秘書課まで持参してください。  
▶申し込み・問い合わせ 秘書課 ☎73-3001

※このコーナーの個人情報を営業目的等利用することを禁じます。

## パパの声



豊嶋 厚希さん(29)  
文賀さん(30)

## 体験してみて 自信になりました!

初めての子育てに向けて、自分にできることをしようと思い、参加しました。体験してみて、思っていた以上にできるんだと自信になりました。もく浴は安心してできる気がします。教室は休日にしてくれているのもお互い働いているので、助かりますね。

## パパの声



真鍋 俊彦さん(24)  
真弓さん(24)

## 率先して子育てして いきたいです!

子育てには二人の協力が必要だと思い、参加しました。体験できる機会はほとんどないで、とてもよかったですよ。赤ちゃんの着替えをするのは難しかったですね。今日の経験を生かして、イクメンになれるよう頑張っていこうと思います。

▶問い合わせ 子育て支援課 ☎73-3016



蘇る一瞬 みとよ写真帳 page 9

このコーナーは、文書館に保存している古い写真を皆さんに紹介します。



懐かしの1枚

山本町の有線放送

有線放送は広報の他に電話やラジオの機能を備えた通信設備で、山本町では昭和33(1958)年に開通。そのために女性交換手(アナウンサー)を雇用し、お知らせ放送や電話交換を行っていた。

「思い出のページ」

有線放送の職員として昭和40年代に働いた原喜代視さん(68)と近藤クミ子さん(62)は当時を懐かしそうに振り返ってくれました。

有線放送は、県・町・農協からのお知らせや町内・自治会内の周知事項を生放送していました。有線電話は、通信手段が回覧板の時代に画期的なものだったと思います。加入者が受話器を持ち上げると交換台に赤いランプがつくので応対し、つないでほしい回線と番号を聞いて、その回線へジャックを差し込み、相手先を私たちが呼び出していました。ピーク時にはそこから中にランプがつき、真っ赤になってもう大変。何番につなぐのを忘れ、聞き直すなんてこともありましたね(笑)。女性職員は7人で、朝夕2人ずつ交替してシフトが組まれていました。火災などの緊急時の一斉放送や朝5時50分からの生放送に備え、泊まりもありましたよ。寝食を共にした仲間なので、今でも仲良くしています。昭和44年に町内の通話が自動化して呼

び出しの交換をすることがなくなりました。青春の思い出の懐かしい交換台です。

編集 後記



私が防災の特集を取材している間にも、福島県では震度5強の地震が、また全国各地で局地的に猛烈な雨が降るなど、自然災害に見舞われています。また、一昔前の空と現在の空、季節の特徴ある雲が見られなくなってきたように思われ、地球の変化を感じずにはいられません。各地域で結成されつつある自主防災会の皆さんは、日頃からの備えが大切であることを地域の皆さんにどう伝えたらよいか、いろいろと思索していました。今は危機が迫った感じはないでしょうが、いつ起こるか分からない災害に備えて、日頃から準備をしておくことが、いざという時に人を救います。何もない今だからこそ、あなたが動ける時なのです。少しでも災害を減らすことに向けて、みんなで話し合う時がきているように思われました。